



# 安方中だより

令和4年4月25日 第1号

大田区立安方中学校

## 新年度のご挨拶

校長 佐藤 彰

4月6日に始業式が行われ、令和4年度がスタートしました。本年度は101名の新入生を迎え、2年生125名、3年生145名、計371名で始動しました。

始業式では、「進級するとやるが増えて責任も重くなるが、その分、何かをやり遂げた時の喜びや達成感  
は下の学年の時とは比較にならないぐらい大きい。重い責任の先にある、大きな喜びを感じとってほしい」と話をしました。また、「明日、新入生が大きな期待と同じぐらいの不安を抱えて入学してくる。その1年生に、優しく親切にしてほしい。不安な時に人に親切にされたことは、ずっと忘れないものだし、いつか自分が同じことをするようになる。そんな、よい循環が安方中学校で続いてほしい」と話をしました。

新学期が始まって2週間ほど経ちましたが、生徒は落ち着いて授業に臨み、部活動に熱心に打ち込んでいて、とてもよいスタートができたと感じています。また、元気にあいさつができる生徒が多く、毎日清々しい気持ちになります。落ち着いた中にも活気があり、行事や部活動に全力で取り組み、成長を続ける学校を目指して学校運営に精励してまいります。

令和4年度の出発にあたり、保護者の皆様、地域の皆様の本校への温かいご支援とご協力を、引き続きよろしく願いいたします。



【入学式の様子】

## コロナ禍での挑戦

まん延防止等重点措置は解除されたものの、新型コロナウイルス感染者数は高止まりが続いています。本校では、これまで行ってきた「検温・健康観察と声かけ・手洗いと消毒・マスクの着用・密をさける・こまめな換気」などに継続して取り組んでまいります。保護者の皆様におかれましても、毎日の健康観察や検温などへのご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

学校行事や部活動は、生徒が自主的に取り組む体験的活動であり、大きく成長する大切な機会でもあります。本校は、感染防止対策を十分に行った上で、行事や部活動はできる限り実施したいと考えております。内容や時間、実施方法を工夫して、今の時代に合った様式を確立していきたいと思っております。今年度は、コロナ禍でも様々な課題に挑戦し続けることや、コロナの時代に即した新しい生活様式を作り上げることを重点とし、教育活動を行ってまいります。

保護者や地域の皆様に自由に学校を観ていただける日は、まだ先になるかもしれませんが、そこで、本校のホームページの「安方中学校ダイアリー」で、授業や部活動での生徒の活躍や特色ある授業、学校の様子などを毎日配信しています。ぜひ、ご覧になっていただきますよう、ご案内いたします。